



喜彬
155

甘酸之味
 舌之甜
 中上之味
 少重
 少
 少
 少
 方
 苗
 牙



苗々車を走し解
其の世に海軍を
直に海軍大臣
の事務に就きん所
より敬信、叔父
及、いもあまの旗
才学、劉潑(はるく)
一の事王地、其
符素、二三月、何
て、連、我、上海、郵、心
配 せむらと めさる事
在、さ、し、海、軍、も
可、月、海、軍、中、長、友
海、軍、海、軍、中、長、
我、伊、子、中、長、
海、軍、海、軍、中、長、
海、軍、海、軍、中、長、

讀の世に高き中
るも大凡おのり
禱の多き世に上り
多し 殊に 以て是も
才ありて少くあり
世者も付如く結
果ありて本然の
今も守りて之を
この世に多し種
即ち世に上り
名に安んずるに
す 種も如
之 月
西

直林

大隈右見研也